

平成 29 年度 第 1 回（相談支援）分科会報告書

1. 開催日時：平成 29 年 7 月 6 日（木） 13：30～15：30
2. 開催場所：八女市社会福祉協議会 2F 中会議室
3. 参加者（所属のみ）
相談支援センターほっぷ、ゆうゆう、蓮の実団地よろず屋、蓮の実園ゆるっと、相談事業所ねんりん、悠、ココ kara、八女市地域包括、広川町、八女市、リーベル
4. 実施内容
○今年度の相談支援分科会の目標および事業計画内容について説明

<第 1 回分科会の目的>

基幹相談支援センターリーベルの役割や、どういう時に頼ったらよいのか等、指定特定相談支援事業所からの疑問、質問が日頃よりある中で、改めて基幹相談支援センターの役割や業務内容について伝え、リーベルの役割を知っていただく。

○講義：『基幹相談支援センターの役割と特定相談支援事業所の役割について』

○講師 八女地区障害者基幹相談支援センターリーベル 主任 牛嶋文字

① 基幹相談支援センターリーベルの役割

- ・地域の相談支援の核となるように、中立公平な立場で利用者の生活を支援する。基本相談を中心に丁寧なアセスメントを行い、必要な機関へ繋いでいく。また、ケースによってリーベルも、一関係機関として関わりを持っていく。指定特定相談支援事業所が、利用者一人ひとりに応じた利用計画作成に専念できるように支援（相談、同行、代行）を行う。

② どんな時に頼ったらよいのか

- ・支援内容で困った時、家庭基盤がぜい弱で抜本的解決が望めない時、計画相談以外の対応に時間を要する時などの協力依頼や対象者のサポート、児童や精神など経験が少なく心配がある時の相談・同行等、社会資源の相談、障害年金・成年後見制度の説明、申請対応など。

⇒ いつでも気軽に相談してください！！

③ リーベルで対応している主な内容

- ・障害福祉サービスを利用していない方への関わり
- ・ひきこもりの方への支援
- ・訪問看護とデイケアや地活のみの利用者の相談、精神科との調整
- ・他県からの転入時の相談
- ・単身者、もしくは家庭にキーパーソンがいない、いても脆弱で家族観・関係者間の調整が常に必要なケース 等



○講義：『今年度の基幹相談支援センターの取り組みについて』

○講師 八女地区障害者基幹相談支援センターリーベル センター長 大塚博嗣

①基本方針、相談事業概要、自立支援協議会・分科会について、広報啓発活動、虐待対応について説明。

②今年度の新たな取り組みとして、相談支援事業所間の連絡会（情報交換会）の実施、相談支援事業所訪問（定期巡回）、障害福祉サービス提供事業所訪問を行っていく。

○八女市、広川町の障害福祉の現状について、サービス等利用計画、福祉サービス受給者数、障害種別人数ほか　：　八女市 牛島良恵氏、広川町 本多弘和氏より説明

○ネットワークふくおかについての説明

